

令和3年度 小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	社会福祉法人 天心会	代表者	飯塚 卓	法人・事業所の特徴	「利用者様が住み慣れたご自宅・地域で『その人らしく』生活できるよう寄り添い支援します」を事業所理念とし、利用者様が自分らしく安心して過ごせるよう、また、介護者様の不安や負担を軽減できるようサービスの提供を行います。 また利用者様、家族様の「思い」を大切に受け止め、利用者様が望む生活が送れるよう、利用者、家族との交流を深め、お一人お一人のご意向を大切にしています。 ご家族とともに医療機関や系列の専門職種との連携をしながら、心身の変化に対応すべく情報共有に努めます。
事業所名	ユースフルまつやま	管理者	小椋 宏幸		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援C	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	人	3人	人	2人	1人	人	2人	人	9人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 自己評価の確認	・評価方法について再度職員に十分周知してからおこなう。	・全職員で周知して自己評価を行うことができた。	・概ねできている。	・新型コロナウイルス感染防止の為、外部との関わりを自粛している中、第三者の目線で評価できるように事業所内研修を実施する。
B. 事業所のしつらえ・環境	・インターホンの場所を掲示する。 ・施設たよりを作成して、ご家族や地域の方に施設の活動について知って頂く。	・インターホンの設置場所を玄関に掲示する。 ・新型コロナウイルスの影響で施設への訪問が行われていない。	・新型コロナウイルスの為、訪問できず施設内の状況が解らない。	・園外活動を自粛しており、季節を感じられるように、季節ごとに事業所内の装飾を行う。 ・花壇や菜園をつくり、収穫をご利用者様と祝う。
C. 事業所と地域のかかわり	・施設たよりを作成して、ご家族や地域の方に施設の活動について知って頂く。また、ホームページの紹介。 ・地域の活動や行事へ参加して、地域の方との交流を図る。 ・介護教室をおこない、介護について知って頂く。	・新型コロナウイルスの影響で地域の活動や行事への参加や介護教室は実施できていない。 ・施設たよりの作成はできていない。	・新型コロナウイルス感染症の影響の為、事業所のスタッフは、地域の行事やイベントに参加できていない。 ・天心会の施設が多くあるが、どのように利用してよいのかが、わからない。わかりやすいように案内があれば良い。	・地域の感染状況をみながら、地域の行事やイベントに参加できる機会を持つ。 ・引き続き施設たよりを作成して、ご家族や地域の方に当事業所の紹介や天心会の関連施設の紹介をする。

<p>D. 地域に出向いて本人の暮らしをささえる取組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・感染状況をみて行事への参加を行う。</li> <li>・まつやま地区だけでなく、ご利用者様が住む地区の民生委員とも連携する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・サービス担当者会議を通してご利用者様の住む自宅や地域での生活を知ることができた。</li> <li>・新型コロナウイルスの影響で参加ができていない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症の影響の為、事業所の利用者は、地域の行事やイベントに参加できていない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の感染状況をみながら、園外活動や行事への参加を行う。</li> <li>・ご家族や地域の方々と連携して取り組み支援する。</li> </ul>
<p>E. 運営推進会議を活かした取組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運営推進会議を通して、事業所の活動について知っていただく。</li> <li>・地域と連携できる機会であり、地域とのつながりを深めていく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルスの感染状況をみながら、対面と書面での会議を実施した。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・概ねできている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業所の活動について知っていただくとともに、地域と連携できる機会であり、地域とのつながりを深めていく。</li> <li>・災害時にどのような協力ができるのか検討していく。</li> </ul>
<p>F. 事業所の防災・災害対策</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運営推進会議の機会を利用して、地域の方と防災・災害対策について話し合いを重ねていく。</li> <li>・天心会の施設を地域の避難所として活用できるよう、法人内で組織を編成する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・天心会の施設を地域の避難所として活用できるよう法人内に相談窓口を設置する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の要介護者の避難場所として利用できることを知り安心できる。どのように避難させるかが課題である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域住民との防災訓練を実施出来るよう計画を検討する。</li> <li>・引き続き事業所内での避難訓練を実施して防災意識を高める。</li> </ul>